

7:1 あなたが、はいつて行って、所有しようとしている地に、あなたの神、主が、あなたを導き入れられるとき、主は、多くの異邦の民、すなわちヘテ人、ギルガシ人、エモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、およびエブス人の、これらあなたよりも数多く、また強い七つの異邦の民を、あなたの前から追い払われる。

7:2 あなたの神、主は、彼らをあなたに渡し、あなたがこれを打つとき、あなたは彼らを聖絶しなければならない。彼らと何の契約も結んではならない。宥赦してはならない。

7:3 また、彼らと互いに縁を結んではならない。あなたの娘を彼の息子に与えてはならない。彼の娘をあなたの息子にめとってはならない。

7:4 彼はあなたの息子を私から引き離すであろう。彼らがほかの神々に仕えるなら、主の怒りがあなたがたに向かって燃え上がり、主はあなたをたちどころに根絶やしにしてしまわれる。

7:5 むしろ彼らに対して、このようにしなければならない。彼らの祭壇を打ちこわし、石の柱を打ち砕き、彼らのアシェラ像を切り倒し、彼らの彫像を火で焼かなければならない。

7:6 あなたは、あなたの神、主の聖なる民だからである。あなたの神、主は、地の面のすべての国々の民のうちから、あなたを選んでご自分の宝の民とされた。

7:7 主があなたがたを恋慕って、あなたがたを選ばれたのは、あなたがたがどの民よりも数が多かったからではない。事実、あなたがたは、すべての国々の民のうちで最も数が

少なかった。

7:8 しかし、主があなたがたを愛されたから、また、あなたがたの先祖たちに誓われた誓いを守られたから、主は、力強い御手をもってあなたがたを連れ出し、奴隷の家から、エジプトの王パロの手からあなたを贖い出された。

7:9 あなたは知っているのだ。あなたの神、主だけが神であり、誠実な神である。主を愛し、主の命令を守る者には恵みの契約を千代までも守られるが、

7:10 主を憎む者には、これに報いて、主はたちどころに彼らを滅ぼされる。主を憎む者には猶予はされない。たちどころに報いられる。

7:11 私が、きょう、あなたに命じる命令・おきてと定め・を守り行なわなければならない。

約束の地ではありますが、そこには偶像と不道徳の民が大勢いました。神様はこれらの民にイスラエルも影響されやすいことを知っていました。神様は聖絶を命じなさいました。結婚がその一番重要な点で、婚姻関係が偶像礼拝をもたらさないように、それを禁止なさったのです。またアシェラ像などの偶像を打ち砕くことも命じられました。

私たちの周りにもこの世では偶像がたくさんあります。また神を無視して生きる人々や価値観があふれています。もしもこれらと手を結び、同じ生き方をするなら、私たちのたましいは神様から離れてゆくでしょう。そして主の祝福を失ってしまうのです。

主はそうならないように、イスラエルもまた私たちにも命令なさるのです。主の愛の命令を聞きましよう。そして自分にとって何が偶像礼拝になっているか、祈って教えていただきましよう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあつて何を実践しますか？

